



涌谷町かがやく創業まちづくり研究所 涌谷まち・ひとデザインラボ 事業報告

農業、宮城大学との連携

<小目次> 2-4. 農業分野の活動経過

宮城大学との農業の連携経過と
農業分野での事業展開 68

宮城大学食産業学部からの報告

新規野菜の導入品種 71

1. 宮城県伝統野菜
2. 西洋野菜

試験栽培の実施と経過 72

- ・栽培農家のプロフィール
- ・時系列的な記録

研究・分析報告 74

1. 収穫物の調査
2. 土壌の調査

伝統野菜のアンケート調査 77

伝統野菜の利活用方法の検討の取り組みについて 81

- ・狙い
- ・取り組みの概要
- ・成果

涌谷まち・ひとデザインラボの農業分野で、新たに試験栽培
がおこなわれた野菜の紹介チラシ(町内発表会等で配布)

わくやの新野菜

2016-2017
涌谷まち・ひとデザインラボで
試作した野菜たち



ハンサムレッド・ハンサムグリーン

小さく飛び出た葉が扇形に育つ新しい“リーフレタス”。グリーンとレッドがあります。フリルのような美しい葉は、料理やサラダに新しいアクセントを加えてくれます。



仙台白菜

大正時代からある、なじみの白菜。この松島産2号は、甘みがあり柔らかく、鍋物や漬物に最適です。葉に生成されるアリルイソチオシアネートは抗菌・食欲増進に効果があるとか。



仙台芭蕉菜

60 cmを超える葉もの野菜です。辛味はなく、柔らかくて食べやすい野菜で江戸時代から漬物や鍋料理などに使われ、今なら、炒め野菜にしてもとても美味しい。大きな葉が魅力です。



仙台雪菜

名取川近くの小松菜の仲間とされ、寒さに強い、葉もの野菜です。味噌汁、天ぷら、炒め野菜など、さまざまな料理に使える頼もしさ。初獲のころから甘みが増してきます。



小瀬菜大根

古くから県内の加美町小野田地区で育ち、大根でも、茎や葉が美味しい薬大根です。葉は1mにもなり、パリパリした食感ほきざんでサラダにしても美味しくいただけます。根は辛味のある美味しい「おろし」になります。

2■4.

宮城大学との農業の連携経過と 農業分野での事業展開

宮城大学食産業学部との事業連携については、本事業のスタート時点で同大学食産業学部長・西川正純教授から協力体制づくりの快諾をいただき、平成28年5月11日、同学部教授会において本事業についての概要と参加要請のプレゼンテーションを行いました。

この結果、同大学食産業学部の有志教員(下記)の先生方が「協働」に参加いただけることとなりました。

<参加教員>

宮城大学食産業学部ファームビジネス学科	川島 滋和 准教授
” ” フードビジネス学科	老川 信也 准教授
” ” ファームビジネス学科	斎藤 秀幸 助教・附属坪沼農場園芸フィールド管理者
” ” フードビジネス学科	谷口 葉子 助教

<活動概況>

平成28年5月11日、宮城大学食産業学部教授会でプレゼンテーション実施。

” 5月16日、同学部の有志教員の部会(6名参加)で、涌谷町およびラボ事務局が説明会を実施。

” 8月 同学部フードビジネス学科の後期演習ゼミ授業の実施が決定。

” 9月 同学部同学科で「食品マーケティング戦略演習Ⅰ」の授業が始まる。

” 10月7日、演習授業参加の学生に、涌谷町紹介・事業紹介講座を実施。

” 11月19日、ゼミ学生26名の内22名が、「まちあるき」として、涌谷町に来町。

(町内の歴史文化観光施設・導入野菜および栽培畑の見学、農家との交流を実施)

” 12月16日、外部講師による、郷土食に関する授業が行われ、役場、事務局関係者も参加する。

平成29年1月17日、ゼミ学生による学内発表会を、同大学内で実施。

” 1月28日、学内発表の研究成果を改良し、涌谷町の涌谷公民館において、「新野菜をいかす食の提案」の町内発表会が実施され、学生は6班に分かれ、野菜と食の利活用の検討成果を発表した。
また、この検討に基づいた、試食メニューによる試食会が開催され、涌谷町民約50人が学生たちの提案に聞き入り、メニューを楽しんだ。
これには、宮城県内の報道機関が取材に訪れ、新聞では県内地域紙2紙が、テレビでは同2社のニュース番組で取り上げられ、発表会や試食の様子が紹介された。

以上の活動には、涌谷町役場、涌谷まち・ひとデザインラボメンバー、事務局関係者が帯同・参加し、情報交換や交流が深められました。

また、学生の研究や試食メニューづくりのため、同大学の附属坪沼農場園芸フィールドでも涌谷町内の農家で試験栽培された「新・伝統野菜栽培」と同じ野菜が斎藤助教により栽培され、使用されました。

宮城大学食産業学部の教員と学生たちの活動から。



教室での講義風景



ゼミ学生への涌谷町と事業の説明会



外部講師による伝統料理の実習授業



試作メニューづくりに取り組む学生たち



「まちあるき」で涌谷町の笹峯寺を見学



教員による栽培指導、畑地調査が行われた



「まちあるき」で、野菜畑を見学し農家と交流を深める



齋藤先生による育成状況調査

涌谷町での発表会の様子と、宮城大学食産業学部との連携で使われたPR関係物。



涌谷公民館での町内発表会。テレビ局も取材に。



提案メニューの試食会は大盛況！



学生たちが考案したメニューの一部



大橋信夫・涌谷町長を囲んで(涌谷町内での発表会後の交流)。